

10/3 木曜日

# コロナワクチン無料に

## 厚労省部会 白治体経費も国負担

新型コロナウイルス感染症のワクチンについて厚生労働省の専門家による部会は2日、接種にかかる費用を国が全額負担し、国民全員が無料で接種できるようにするとした政府案を了承した。政府は26日にも召集される臨時国会に予防接種法の改正案を提出する。

部会は、住民への通知や医療機関への委託などを市町村が担う」とも了承した。会場にかかる経費や医師に支払う技術料など自治体の経費も国が負担する。

ワクチンによる健康被害が起きた際、病氣によって異なる給付水準について、コロナは「高水準」とすることも決めた。給付額は死亡した場合4420万円、障害年金は年約506万円など。製造販売業者が損害賠償を求められた場合は、国が肩代わりして損失を補償する。予防接種法改正など法整備をするとしている。

政府は2021年前半までに全国民分のワクチン確保をめざしている。ただし、ワクチンはまだ開発段階で、接種を始める時期は不透明だ。医薬品の審査をする医薬品医療機器総合機構(PMDA)は、海外で大規模な治験を経て有効性などが確認された場合でも、日本人を対象とした治験をする必要があるとしている。

また、感染が確認された入国者を医療機関に隔離することなどができる措置について、1年以内となつている期限を延長できるよう

にするため、政府は検疫法の改正案も臨時国会に提出する。(富田光平、土肥修一)